2023年度産業廃棄物の一連の処理の行程(2023年4月1日～2024年3月31日)

受入	
廃プラスチック類	437.0 t　(42.7%)
ゴムくず	0.0 t　(0.0%)
金属くず	554.0 t　(54.2%)
ガラスくず、コンクリートくず（がれき類を除く。）及び陶磁器くず	10.2 t　(1.0%)
木くず	19.8 t　(1.9%)

紙くず（再生利用可能なものに限る。）	2.0 t　(0.2%)

破砕
941.6 t
廃プラスチック類 ゴムくず 金属くず ガラスくず、コンクリートくず（がれき類を除く。）及び陶磁器くず 木くず 廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず（がれき類を除く。）及び陶磁器くず（廃電子基板類） 廃プラスチック類、金属くず（電線、ケーブル）

圧縮減容
79.4 t
廃プラスチック類

圧縮梱包
2.0 t
紙くず（再生利用可能なものに限る。）

圧縮成型
10.0 t
廃プラスチック類 木くず ガラスくず、コンクリートくず（がれき類を除く。）及び陶磁器くず

A社	自社製品
有価売却	10.0 t　(1.0%)

B社	有価売却
廃プラスチック類	
再資源化	319.0 t　(31.2%)

C社	再生委託
ゴムくず 木くず	
再資源化	19.8 t　(1.9%)

D社	有価売却
廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず（がれき類を除く。）及び陶磁器くず（廃電子基板類）	
再資源化	30.0 t　(2.9%)

E社	有価売却
金属くず	
再資源化	554.0 t　(54.2%)

F社	最終処分
廃プラスチック類 ガラスくず、コンクリートくず（がれき類を除く。）及び陶磁器くず	
管理型埋立	88.2 t　(8.6%)

G社	有価売却
紙くず（再生利用可能なものに限る。）	
再資源化	2.0 t　(0.2%)

処理前保管量
0 t
処理後保管量
0 t

受入量
1,023.0 t
100.0%

持出量
1,023.0 t
100.0%